

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

ようこそ先輩！

9月10・11日の両日、三角中学校2年生の4名の本校卒業生の先輩が、職場体験に来てくれました。中学生らしくあいさつを気持ちよくしてくれる誇れる卒業生です。妹や弟が本校に在籍しています。貴重な職場体験の場に本校を選んでくれたことに感謝です。2日間と短い期間でしたが、「小学生と遊べた・教えることができた・話がたくさんできた・慕ってくれた」など楽しかったことや嬉しかったことを私に伝えてくれました。残りの1年半の中学校生活をさらに有意義な時間にするために今回の経験を生かしてくれたら嬉しい限りです。私が知らなかった生徒達ですがとても親しみがわきました。三角小学校に来てくれてありがとうございました。



4人の中学生



中学生が丸付け中

小中一貫教育

宇城市では主に中一ギャップの解消などを目的に小中一貫教育を各中学校区で実施しています。その一貫として今年度は三角小において3・6年生で公開授業を実施し、三角中学校・青海小学校・本校職員での授業研究会及び情報交換会を行いました。3校の職員が交流し互いの努力や苦勞を知り、児童生徒の健全な成長を願う取組です。参加してくださったすべての三角中校区の職員間の連携をとることができた有意義な時間となりました。三角中学校・青海小学校の先生方、貴重なご意見本当にありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。



3校の職員 笑顔で交流



公開授業

安樂さんのお話

「激レアさんを連れて来た」という番組に出演した安樂さんが、5年生に対して「夢は叶う！」という演題で、講話をしてくださいました。高校生の時に「ヨットで太平洋を渡りたい」と発言したことが、新聞に取り上げられ10年後に自分でヨットを作り仲間と実現させたとのことでした。台風や座礁しかけたことなど何度も命の危険があったそうです。71歳となる来年、再挑戦する予定だそうです。夢を考え発言し、しっかり自覚することで「夢は実現する」とのことでした。私も見習いたいものです。



安樂さんの講話



話に集中する子ども

平和学習

10日（金）午後、元松様・山田様による6年生への平和講話をしていただきました。95

歳になられる元松様の子どもの頃の生活、戦時中における過酷な体験談を赤裸々に語っていただきました。「空爆があり、鼓膜が破れないように・目が飛び出さないように、耳や目を手で覆い身を守るため伏せていたのですが、空爆後隣のお友達が体に被弾し亡くなってしまったことは、絶対に忘れることはできません。」と語っておられたことは、とても印象に残りました。想像を絶することです。戦争のない世界に！



元松さん・山田さんの講話



話に集中する子ども